



GOYO INTEX

ANNUAL REPORT 2008

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますます清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り心より厚くお礼申し上げます。

ここに当社第31期事業報告書（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）をお届けいたします。

当社は、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓とし、業績の向上と社会への貢献に尽力してまいり所存でございます。

今後とも引き続き当社へのご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月



代表取締役社長

大脇 功嗣

営業の概況

当連結会計年度における我が国経済は、底堅い設備投資などに支えられ、緩やかな回復基調を維持してまいりましたが、年度後半に入り、原油価格の高騰やサブプライム問題の影響などにより先行き不透明感が強まりました。

当カーテン業界は、改正建築基準法施行による影響などにより新設住宅着工の総戸数は前年同期比19.4%減少と非常に厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは商品面におきましては、従来からのヨーロッパテイストを盛り込みながら日本の住居に馴染みやすい商品など、より消費者のニーズに添う商品構成で編集いたしました「サザンクロス」の見本帳を平成19年6月に改訂、発表いたしました。また、花粉やダニなどアレルギーを引き起こす物質の働きを抑え、快適な室内環境を提案する商品（アレルバスター商品）で構成する住宅メーカー専用見本帳「サザンウインド」の発刊を平成19年12月に行いました。

営業面におきましては、新設住宅着工総戸数の大幅減少という厳しい状況の中、改訂いたしました「サザンクロス」の取引先への浸透や、既存取引先との取組み強化などにより、近年続いておりました売上高の減少に歯止めをかけ、売上高は増加となりました。

利益面におきましては、特別損失として固定資産の減損処理をするものの、粗利益率の改善、販売費及び一般管理費の減少などにより損失が縮小いたしました。

小売事業面におきましては、不採算店舗のイフ成城店を平成20年2月に閉鎖いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は前年同期比2.2%増

の1,583百万円、営業損失は289百万円（前連結会計年度は387百万円の営業損失）、経常損失は284百万円（前連結会計年度は389百万円の経常損失）、当期純損失は349百万円（前連結会計年度は595百万円の当期純損失）となりました。

今後の経営課題

今後の見通しにつきましては、原油価格の高騰やサブプライム問題を発端とした景気の先行き不透明な状況が一段と増すものと思われまます。

カーテン業界におきましては、カーテン市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が減少していることから、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。

当社グループにおきましては、厳しい環境ではありますが、以下の施策により業績向上に努めてまいり所存であります。

商品面におきましては、平成20年4月より新たに当社グループが扱っております商品よりワンランク上の高級輸入商品で、ヨーロッパでは有名最高級ブランドの1つであります「ニヤノルディスカ」の販売を行い、既存得意先への売上増加を図るとともに、これまで未着手でありました設計コントラクト部門（ホテル、リゾート施設、店舗など）への販売を行ってまいります。カーテンレールなどの販売強化策としましては、モダンで高品質なブランドであります「アートライン」の商材を新たに扱ってまいります。また、メインブランドであります「インハウス」見本帳の改訂発表を平成20年7月に予定しております。今回の「インハウス」は、常に新しい商品の販売を目的に、商品ごとに取替えが可能な見本帳の開発を予定しております。

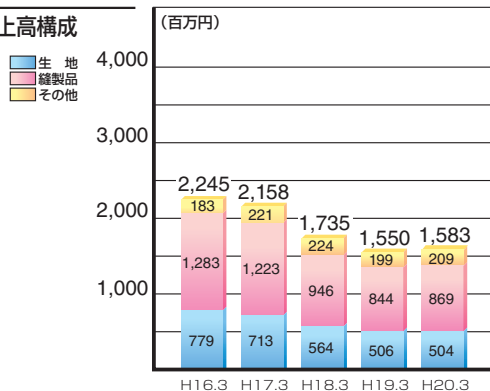
営業面におきましては、営業本部を東京へ移すことで首都圏を中心に得意先への取組みをより一層強化してまいります。また、平成20年3月期よりエージェントから従業員に移行した従業員への本部指導体制をさらに強化し、取組み次第で売上が見込める得意先を中心に営業活動を実施することにより、1人当たりの営業員の売上高の拡大及び経費の削減を目指してまいります。

さらに、平成20年4月14日にアイカ工業株式会社と資本・業務提携に関する基本合意書を締結いたしました。当社グループは、アイカ工業株式会社を持つ販売チャネルを共有することで新たな販路の獲得を図るとともに、当社グループのカーテンとアイカ工業株式会社のインテリア製品などとの複合型提案による販売力の強化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

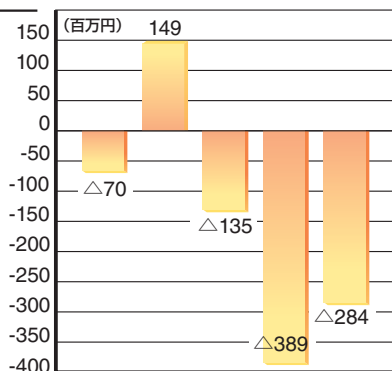
業績の推移 (連結)

品目別売上高構成



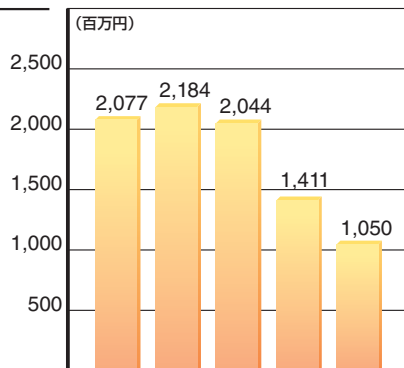
H16.3 H17.3 H18.3 H19.3 H20.3

経常利益



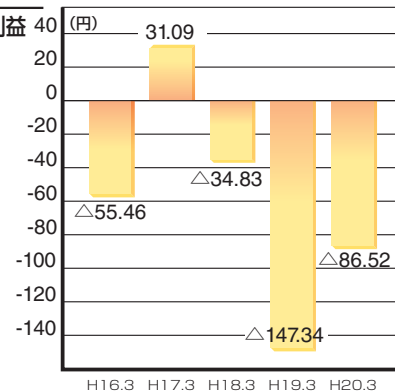
H16.3 H17.3 H18.3 H19.3 H20.3

純資産



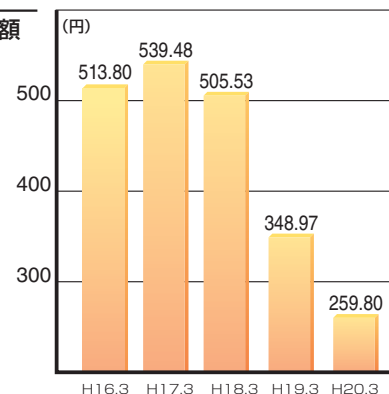
H16.3 H17.3 H18.3 H19.3 H20.3

1株当たり当期純利益



H16.3 H17.3 H18.3 H19.3 H20.3

1株当たり純資産額



H16.3 H17.3 H18.3 H19.3 H20.3

■ 連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	865,706	流動負債	616,425
現金及び預金	175,841	支払手形及び買掛金	147,453
受取手形及び売掛金	323,708	短期借入金	375,000
たな卸資産	352,893	未払法人税等	12,953
その他	14,384	未払消費税等	14,924
貸倒引当金	△ 1,121	賞与引当金	5,000
		その他	61,094
固定資産	846,453	固定負債	45,270
有形固定資産	555,170	繰延税金負債	8,839
建物及び構築物	265,670	退職給付引当金	22,106
運搬具	0	役員退職慰労引当金	5,324
土地	289,500	その他	9,000
その他	0	負債合計	661,695
投資その他の資産	291,283	純資産の部	
投資有価証券	59,833	株主資本	1,035,206
差入保証金	147,987	資本金	656,207
その他	86,081	資本剰余金	659,823
貸倒引当金	△ 2,619	利益剰余金	△280,606
		自己株式	△ 217
		評価・換算差額等	15,257
		その他有価証券評価差額金	15,257
資産合計	1,712,160	純資産合計	1,050,464
		負債及び純資産合計	1,712,160

■ 連結損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,583,938
売上原価		679,824
売上総利益		904,114
販売費及び一般管理費		1,193,637
営業損失		289,522
営業外収益		
受取利息	1,029	
為替差益	9,727	
貸借収入	8,454	
その他	6,491	25,702
営業外費用		
支払利息	5,027	
売上割引	445	
貸借原価	8,400	
その他	6,490	20,363
経常損失		284,183
特別利益		
投資有価証券売却益	740	
その他	971	1,711
特別損失		
固定資産除却損	40	
減損損失	44,024	
投資有価証券評価損	7,568	
その他	3,969	55,602
税金等調整前当期純損失		338,074
法人税、住民税及び事業税	11,767	11,767
当期純損失		349,841

貸借対照表 (平成20年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	835,110	流動負債	609,105
現金及び預金	153,647	支払手形	78,280
受取手形	25,743	買掛金	67,589
売掛金	294,166	短期借入金	375,000
商品	334,735	未払金	28,410
貯蔵品	13,341	未払費用	21,735
前渡金	1,435	未払法人税等	11,890
前払費用	10,246	未払消費税等	14,001
未収入金	650	預り金	2,312
その他	2,102	賞与引当金	5,000
貸倒引当金	△ 959	その他	4,885
固定資産	869,481	固定負債	45,080
有形固定資産	555,170	繰延税金負債	8,839
建物	265,670	退職給付引当金	21,916
構築物	0	役員退職慰労引当金	5,324
車両運搬具	0	その他	9,000
器具備品	0	負債合計	654,185
土地	289,500	純資産の部	
投資その他の資産	314,311	株主資本	1,035,149
投資有価証券	59,833	資本金	656,207
関係会社株式	0	資本剰余金	659,823
出資金	30	資本準備金	402,070
関係会社長期貸付金	160,000	その他資本剰余金	257,753
長期貸付金	15,000	利益剰余金	△280,664
破産更生債権等	2,619	利益準備金	69,000
長期前払費用	2,215	その他利益剰余金	△349,664
差入保証金	147,487	繰越利益剰余金	△349,664
保険積立金	51,215	自己株式	△ 217
会員権	15,000	評価・換算差額等	15,257
貸倒引当金	△139,091	その他有価証券評価差額金	15,257
資産合計	1,704,592	純資産合計	1,050,407
		負債及び純資産合計	1,704,592

損益計算書 (平成19年 4月1日から平成20年 3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		1,486,212
売上原価		668,314
売上総利益		817,897
販売費及び一般管理費		1,103,542
営業損失		285,644
営業外収益		
受取利息	2,149	
為替差益	9,727	
賃貸収入	12,738	
その他の他	6,848	31,463
営業外費用		
支払利息	5,027	
売上割引	445	
賃貸原価	11,868	
その他の他	16,490	33,831
経常損失		288,013
特別利益		
投資有価証券売却益	740	
その他の他	846	1,586
特別損失		
固定資産除却損	40	
減損損失	40,955	
投資有価証券評価損	7,568	
その他の他	3,969	52,533
税引前当期純損失		338,960
法人税、住民税及び事業税	10,703	10,703
当期純損失		349,664

株式の状況 (平成20年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 13,000,000株
 ②発行済株式の総数 4,044,150株
 ③株主数 534名
 ④発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する大株主

株主名	持株数	出資比率
株式会社大倉商事	1,350 <small>千株</small>	33.39 %

(注)出資比率につきましては、自己株式(800株)を控除して算出しております。

貸借対照表関係注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 760,946千円
 2. 関係会社に対する短期金銭債権 19,294千円
 関係会社に対する短期金銭債務 147千円

損益計算書関係注記

1. 関係会社との取引高 売上高 79,494千円
 営業取引以外の取引高 6,008千円

2. 減損損失

当事業年度において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

用途	種類	場所	減損損失(千円)
事業用資産	建物等	愛知県小牧市 東京都新宿区他	38,294
貸貸資産	建物等	浜松市中区他	2,660
計			40,955

当社は、他の資産又は資産グループのキャッシュ・フローから概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す単位として、資産を事業用資産と貸貸資産にグルーピングしております。

当事業年度において、これら資産グループについて営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであることから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、減損損失の内訳は次のとおりであります。

また、当資産グループの回収可能価額は、不動産鑑定評価額等正味売却価額により測定しております。

種類	金額(千円)
建物	3,605
構築物	1,907
車両運搬具	52
工具器具備品	34,379
商標権	786
長期前払費用	224
計	40,955

■ 会社の概況 (平成20年3月31日現在)

商号	五洋インテックス株式会社
英文社名	GOYO INTEX CO., LTD.
本社	愛知県小牧市小木五丁目411番地
設立年月日	昭和54年3月30日
資本金	6億5,620万7,500円
決算期	3月31日

主要な事業内容

インテリアファブリックス、カーテン生地及び縫製品の販売

従業員の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
95名	22名増	34.9才	2.8年

- (注) 1. 上記の従業員数には、使用人兼務役員3名及び臨時従業員32名ならびに歩合制業務委託販売員4名は含んでおりません。
2. 従業員数が前期末に比し22名増加した主な要因といたしましては、歩合制業務委託販売員から従業員に変更したことによるものであります。

■ 取締役及び監査役 (平成20年6月27日現在)

地位	氏名	担当及び他の法人等の代表状況等
代表取締役社長	大脇 功 嗣	株式会社イフ代表取締役社長
専務取締役	金子 伸 雄	東京支店長
取締役	井上 堯 夫	管理本部 部長 株式会社イフ取締役
取締役	久保 真 二	大阪支店長
取締役	岡田 賢 児	アイカ工業株式会社 上 席 執 行 役 員
常勤監査役	前田 孝 男	
監査役	大島 克 己	公 認 会 計 士
監査役	福本 好 昭	公 認 会 計 士
監査役	谷口 優	弁 護 士
監査役	野村 力	アイカ工業株式会社 総 合 企 画 部 長 付 部 長

- (注) 1. 取締役岡田賢児は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役大島克己、監査役福本好昭、監査役谷口 優、監査役野村力は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 事業所

本 社 愛知県小牧市小木5-411

物流

カットセンター	愛知県小牧市小木5-413-1
広巾センター	愛知県小牧市小木5-332-1
商品センター	愛知県小牧市下小針中島1-170-1

支店

札幌支店	札幌市中央区南1条西20-2-10 バスバイ裏参道ビル1階
仙台支店	仙台市若林区新寺2-1-1 サンシャイン菊平ビル1階
さいたま支店	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル1階
東京支店	東京都新宿区西新宿3-6-4 東照ビル2階
横浜支店	横浜市神奈川区沢渡1-2 高島台第3ビル9階
名古屋支店	愛知県小牧市小木5-411
大阪支店	大阪市西区鞆本町1-7-9 鞆イーストビル5階
広島支店	広島市中区広瀬北町8-18 2Aマンション1階
福岡支店	福岡市中央区天神3-14-31 天神リンドンビル3階

■ 関連会社

株式会社イフ

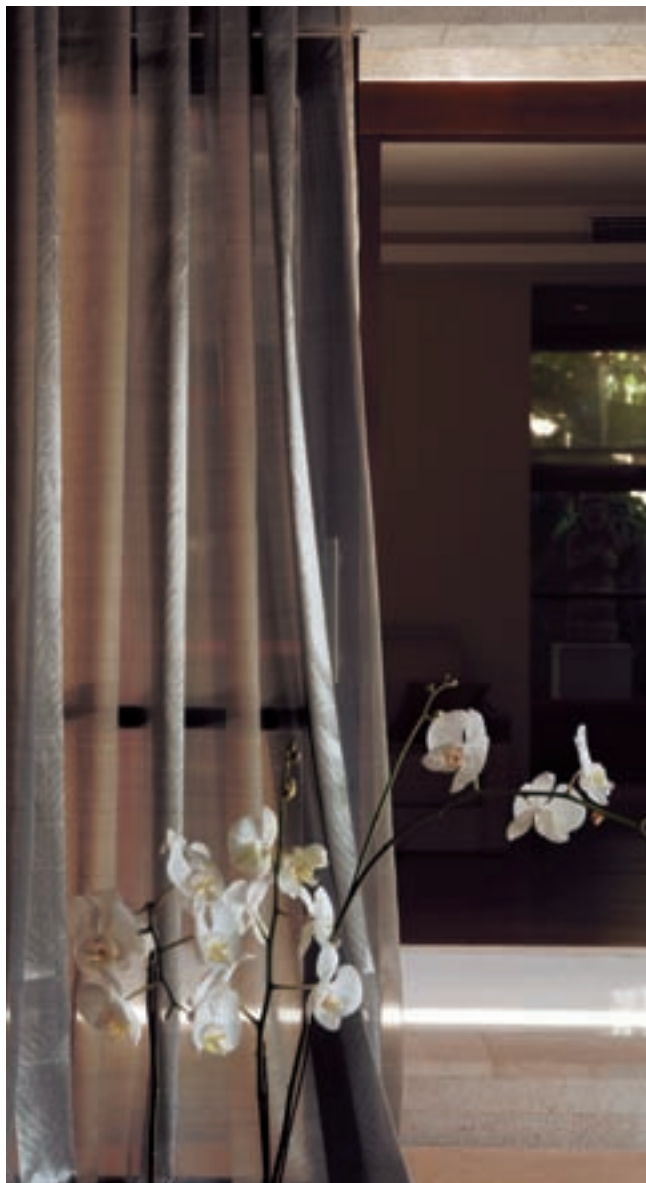
店舗

イフ浜松店	浜松市中区伝馬町312-22 第二金井屋ビル1階
イフ春日井店	愛知県春日井市東野町3-12-19
イフ富山店	富山市二口町1-9-2 アールビル1階
イフ神戸元町店	神戸市中央区三宮町2-8-9

■ ブランド



ヨーロッパの最新トレンドを反映した、
革新的で贅沢なブランド



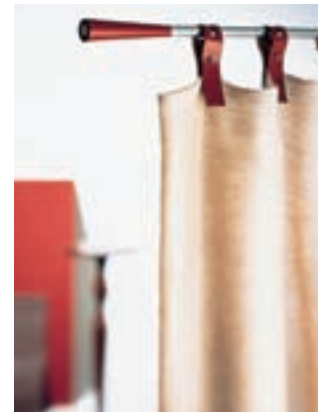
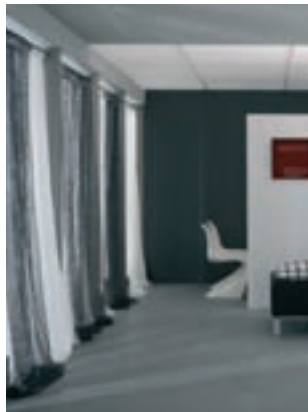
機能性を活かしたホームユースをテーマ
に開発したカーテンブランド



ヨーロッパ最高級のファブリックブランド

nya nordiska

ARTLINE 



株主メモ

- ・ 決 算 期 3月31日
- ・ 定時株主総会 6月
- ・ 配 当 金 受 領 期末配当金 毎年3月31日
株 主 確 定 日 中間配当を行う場合は毎年9月30日
- ・ 基 準 日 3月31日
- ・ 公 告 の 方 法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.goyointex.co.jp/>)に掲載
いたします。
ただし、やむを得ない事由により電子
公告によることができない場合は、日
本経済新聞に掲載いたします。
- ・ 株主名簿管理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内
1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・ 同 連 絡 先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目
10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
電話(通話料無料)
0120-232-711(お問い合わせ先)
0120-244-479(各種手続用紙のご請求)
- ・ 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店

五洋インテックス株式会社

〒485-0058 愛知県小牧市小木五丁目411番地

GOYO INTEX CO.,LTD.

5-411 Koki, Komaki City, Aichi Prefecture 485-0058, Japan